



防火を呼びかけ18年 当別消防団 女性消防団員



団員手作りの防火マスコットなど

女性ならではの視点で

消防団は消防署と共に火災や災害への対応、予防啓発等を行う消防組織法に基づいた消防組織です。日々の生活で防火に対する意識が希薄になりつつある中で、町民への火災予防の啓発活動に取り組む女性消防団員をご存じですか？

平成7年7月、公募により結成された私達、女性消防団員は現在10名で活動しており、主婦や仕事をされている方、様々な職種の方が入団しています。主な活動内容は消防署員と共に、一人暮らしの高齢者宅の防火査察や、町民への火災予防の啓発活動を行っています。また、月に1度、訓練を行い団員の意識・資質向上に励んでいるほか、応急手当訓練を実施しており、全員が救命講習を修了しています。一人暮らし高齢者宅の防火査察は、春と秋の火災予防運動期間中に行い約300軒以上を訪問し、主に火の元の確認や防火を呼びかけ、団員が心を込めて手作りした防火マスコットもプレゼントしていま

す。訪問を心待ちにしているとお声掛けいただいたり、いつも笑顔で迎えていただけるのが嬉しいです。

火災は、ふとした気のゆるみから発生します。自分では十分、気をつけているつもりでも何かしらの原因で大切な命と財産を奪う非常に恐ろしいものですから、「たぶん消した」「消したつもり」ではなく、最後まで消火確認を行うことが防火につながりますので普段から心掛けて欲しいです。実際に女性消防団員が火災現場で消火活動を行うことはありませんが、町内の少年消防クラブへ対する防火教室に参加しています。現在、子ども達が遊びながら防火を学べるよう工夫を凝らした、かるたを作成していますので完成後は是非活用していきたいと思っています。各町内会行事やイベント等への参加については、当別消防署まで問い合わせいただき日程や内容等を調整して下さい。多くの方に私たちの活動を知っていただきたいので、お声掛け下さい。

7月で19年目を迎える女性消防団員ですが、啓発活動を続けていくためにも団員が1人でも多く増えて欲しいので、興味のある方はご連絡下さい。入団することで防火や応急手当に関する知識のみならず、地域の方や子ども達とのふれあいを通して自分のスキルアップが図られ、やりがいを感じられることでしょう。これからも女性ならではのアイデアと工夫を凝らして活動していきたいと思っています。

当別消防署

☎ 23-2537

男性が入団しているイメージがある消防団ですが、その中でもキラリと輝く女性の存在は何かホッとさせる優しさを感じられます。突然起きる火災を未然に防ぐためにも私達、町民も常に防火に対する意識を持たなくてはなりませんね。女性消防団員の皆さん、今後の活躍に期待します。

(5月9日取材)